第1回弥生保育園三者協議会 主なご質問やご意見のまとめ

質問1 様々な活動・行事があるように見えるが、具体的な年間スケジュールを参考までに知りたい
また、保護者が参加・観覧可能なものがあるかどうかを知りたい。

【回答】

年間スケジュールは基本的に弥生保育園様が実施しているイベントを踏襲し実施していく考えでございます。それに加えて弊社園では、発表会、にじいろまつりといった保護者様参加のイベントを実施しております。当社で行っているイベントに関しては、今後協議の上、スケジュールの調整をさせていただきますと考えております。

質問2 現弥生保育園の職員が引き継がれる可能性はあるか。

【回答】

運営主体がライクキッズとなりますので、職員もライクキッズ雇用の職員となります。
しかし、現弥生保育園の職員がライクキッズに移籍希望を出された場合には、採用面接を行った上配属されることはございます。

質問3 安全対策（防犯や子どものケガ・事故対策）の具体例を知りたい。

【回答】

安全防止対策のマニュアルがあり、それを各施設で定期的に、園内研修によって行っております。
加えて、防犯に関する訓練を年二回は必ず実施しております。
事故防止対策はヒヤリハットの作成、事故発生時のアクシデントレポート作成の徹底、クラス担当会議などでの園内共有、3カ月ごとの振り返りの4ステップで実施しております。適宜園の危険箇所について「予測」「記録」「共有」「振り返り」を繰り返し、安全対策を講じております。

質問4 調理室は大量調理施設衛生管理マニュアルに基づいた設計がなされているか。

【回答】

保育園は HACCP の基準に従って設計や運営を行っており、大量調理施設衛生監理マニュアルに準ずる内容になっております。

質問5 はだし保育かどうか。

【回答】

はだし保育になります。はだし保育を推奨する理由としては、はだしで歩くことによって、土踏まずの形成を促進します。また、足裏の刺激は脳への刺激があるため、素足で地面を踏みしめることは、脳ならびに五感の発達に非常に効果的です。
当社は家庭的な保育サービスを提供したいと考えており、家庭と同じようにはだしで生活できる環境を大切にしています。

質問6 写真の販売はどうか。

【回答】

「ナナポケフォト」というアプリを使用し、写真販売をいたします。詳細につきましては、別途ご案内をさせていただきます。

質問7 公立保育園とは異なり、どのように利益を得るのか。サービスの質の低下や保育士数の減少、保育料の集金が増えるなどが不安です。

【回答】

【保育の質の低下】

保育の質に関しては、そういうふうに使われないように、合同保育などでしっかりと引継ぎをしてまいります。また、保育経験や子育ての経験のある職員を率先して配置することで、保育の質の担保や、保護者の相談の受け皿になれるようにいたします。

【保育士の数について】

現在保育士を22名（常勤18名、非常勤4名）で計画しております。国や板橋区様が定めている配置基準（常勤17名）に則って配置計画をしております。

【集金】

現在の保護者負担の内容を後確認させていただき、それをもとに板橋区様のルールにそって決定いたします。弊社が行っている、保育料以外の集金としては、帽子、フェリカカード（登降園時に使用するカード）、延長保育料、連絡帳がございます。また、おむつの定額サービスとシーツレンタルなどの定額利用（登録者のみ）がございますが、ご希望の方のみとなります。

【給食】

給食はにじいろ保育園統一献立となっており、栄養面を最大限に考えたメニューです。素材は季節に応じた国産のものを基本とし、主食・主菜・副菜・汁物の組み合わせ、彩りも大切にしています。

給食のサンプルが玄関にあり、どのようなものを食べているか毎日直接確認することができます。

また、アレルギーをお持ちのお子様は個別対応をしております。入園前の面談にて調査票を基に確認いたしますのでご安心ください。

午後おやつも基本的に手作りとなっております。嗜好的なものではなく、補食としての役割を果たすようにしております。

質問8 オンラインでの開催の検討をお願いします。

【回答】

板橋区ではウェブ会議システムガイドラインを定めており、その中で、インターネット接続環境は公衆無線LAN（Free Wi-Fi）等不特定多数の者が接続できるアクセスポイントの利用を禁止しています。また、利用者以外の者の盗聴やなりすましを防ぐため、場合によっては本人の顔出しでの確認

を行っています。他にも、本三者協議会の中で、特に質疑応答の中で特定の児童の情報や家庭状況について発言がなされる恐れがあるため、発言をルールによって制限させていただく場合がございます。家事や育児の時間を割いてご参加いただくことを踏まえて、より多くの保護者様が参加しやすいオンラインでの開催を検討してまいります。